




8CH CUE BOX POWER SUPPLY MASTER

———— **CP-82** ————

INSTRUCTION MANUAL

この度はアドギア製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

ご使用前に、必ずお読みください。

 安全にご使用頂くため、次の事を必ずお守りください。

1. 設置に関して

1-1. 設置環境

引火性の気体あるいは液体のそばには設置しないでください。スイッチ等の操作で火花が飛んで火災が起こる危険性があります。また、腐食性の気体あるいは液体のそばには設置しないでください。腐食により、絶縁不良を起こし、機器故障、火災の原因になります。

その他仕様で定められた環境に於てご使用ください。



1-2. ラックマウント

ラックマウントする時は、特別の規定が無い限り5mmのISOネジを使用し、それに合ったドライバーを使用して、取り付けてください。5kgを越える機器を取り付ける時は、二人で作業し、一人はラック後面から機器を支えてください。

4本の取り付けネジはラックイヤーの下側のネジから取り付けてください。それ以外の方法で取り付けると、怪我をする場合があります。



1-3. 供給電源電圧の確認

日本国内向けのアドギア製品の供給電源電圧は特別の仕様でない限りAC100V ± 10%となっています。これ以外の電圧が加えられますと正常に動作しないばかりか、機器の故障あるいは火災の危険があります。

必ず規定の電圧を供給してください。

DC電源仕様機器の場合は規定の直流電源を正しい極性で供給してください。

DC電源仕様の機器にAC（交流）電源を供給すると機器の故障や火災の原因になりますので絶対にこの様な事はしないでください。



1-4. 電源供給

電源プラグをコンセントに差し込む時は本体の電源スイッチがOFFになっている事を確認してから差し込んでください。電源スイッチがONになったまま電源プラグを差し込むと、操作スイッチやポリウムの設定によっては接続されている機器の故障を招いたり予期せぬ動作により怪我あるいは死亡事故の原因になる危険性があります。



1-5. 機器カバーを外し て内部の設定をする時

内部にある設定スイッチを操作する等、機器カバーを外さなければならなくなった時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま作業をすると、機器故障の原因になるばかりでなく感電等で火傷を負ったり電気ショックにより死亡する危険性もあります。

尚、この時電源のコンデンサーに電荷が残っている場合がありますので電源OFF直後のこのような作業はやらないでください。

（コンデンサーの放電を待つ為最低3分必要です）



2. 運用中の安全確認

2-1. 電源プラグの清掃

電源プラグ付近に埃が溜まるとその埃が湿気を吸って短絡し、火災の原因になる恐れがあります。定期的に点検清掃を行ってください。点検間隔は設置環境によります。



3. 保守における安全確保

3-1.

[1. 設置に際して] の注意がそのまま適応されます。

3-2. その他

機器をラックから取り外す時は電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。また、ラックマウントねじを外す順番は上のねじから先に外してください。5Kgを越える機器は二人で作業し、必ず一人は機器を支えてください。



株式会社 アイコニック

目次

目次	4
INTRODUCTION	5
概要	5
接続	5
マルチコネクター結線表	5
OPERATION	6
FRONT PANEL	6
1.DC INDICATOR	6
2.POWER	6
REAR PANEL	6
3.INPUT L/R, 16	6
4.to CB-82 CUE BOX	6
5.3A SLOW	6
6.GND	6
7.AC100-110V	6
BLOCK DIAGRAM	7
TECHNICAL SPECIFICATION	8
APPEARANCE	9

SECTION 1 INTRODUCTION

概要

CP-82 は、スタジオ等で小数の CB-82 キュ-ボックスを使用するのに適したキュ-ボックスマスターで、最大 4～5 台程度のキュ-ボックスに電源供給と音声信号の分配を行います。ミキシングコンソール出力を本機の入力につなぎ、出力はコネクターパネル等を経由しキュ-ボックスに接続し使用します。

XLR タイプコネクターで受けた音声信号は、ダイレクトに NK タイプマルチコネクターにパラで出力されています。電源電圧は、 $\pm 15V$ でスイッチング電源ユニットを使用しています。

5 台以上のキュ-ボックスを接続する時は、本機の上位機種にあたる CM-82 をご使用下さい。多数のキュ-ボックスを強力にドライブするバッファ-アンプを内蔵し、個別のキュ-のカットをリモートでオン/オフする事ができます。本機は従来の 6 チャンネルキュ-ボックス電源ユニット CS-62E と上位互換性があります。システムを組むにあたってコネクターパネル、専用マルチケーブル等の供給が可能です。

接続

マルチコネクター結線表

CHANNEL NO	NK27 ピン番号		
	HOT	COLD	GND
XLR-3-31	2	3	1
MONI-L (1)	1	3	10 COMMON
MONI-R (2)	4	5	
CH-1 (3)	6	7	
CH-2 (4)	8	9	
CH-3 (5)	11	12	
CH-4 (6)	13	14	
+V(+15V)	15	16	
-V(-15V)	17	18	
CH-5 (7)	19	20	21 REF.GND
CH-6 (8)	22	23	
<OPTION>	24	25	
CUT CTL	26	27	

本機とキュ-ボックスとの間の配線に関して 8 チャンネルの音声、制御線、電源線をまとめた専用マルチケーブルの供給が可能です。スタジオ側でマルチコネクターを数ヶ所以上の渡り配線を行う場合は、電源のドロップ、キュ-ボックス間のクロストークを防ぐため別に太め(AWG16 程度)のケーブルを使用する事をお勧めします。

COMMON (10 PIN)

ヘッドホンアンプに 0V を供給するラインで専用マルチケーブルの電源用線をつなぎます。

REF.GND (21 PIN)

信号の基準となる 0V で専用マルチケーブルのシールドにつなぎます。

SECTION 2

OPERATION

FRONT PANEL

1.DC INDICATOR

キューボックスへ出力する電源電圧のパイロットランプです。

+V(+15V)...赤で点灯

-V(-15V)...緑で点灯

2.POWER

電源スイッチです。

REAR PANEL

3.INPUT L/R, 16

それぞれキューボックスの入力へ接続されます。

(XLR-3-31F 相当品、2 番ホット)

4.to CB-82 CUE BOX

INPUT L/R,16 へ入力された音声信号と、電源をキューボックスへ供給します。内部でパラ接続されており、最大 4~5 台程度接続できます。

(NK-27-31 コネクター使用)

5.3A SLOW

ヒューズです。3A スロ-プロ-タイプをご使用下さい。

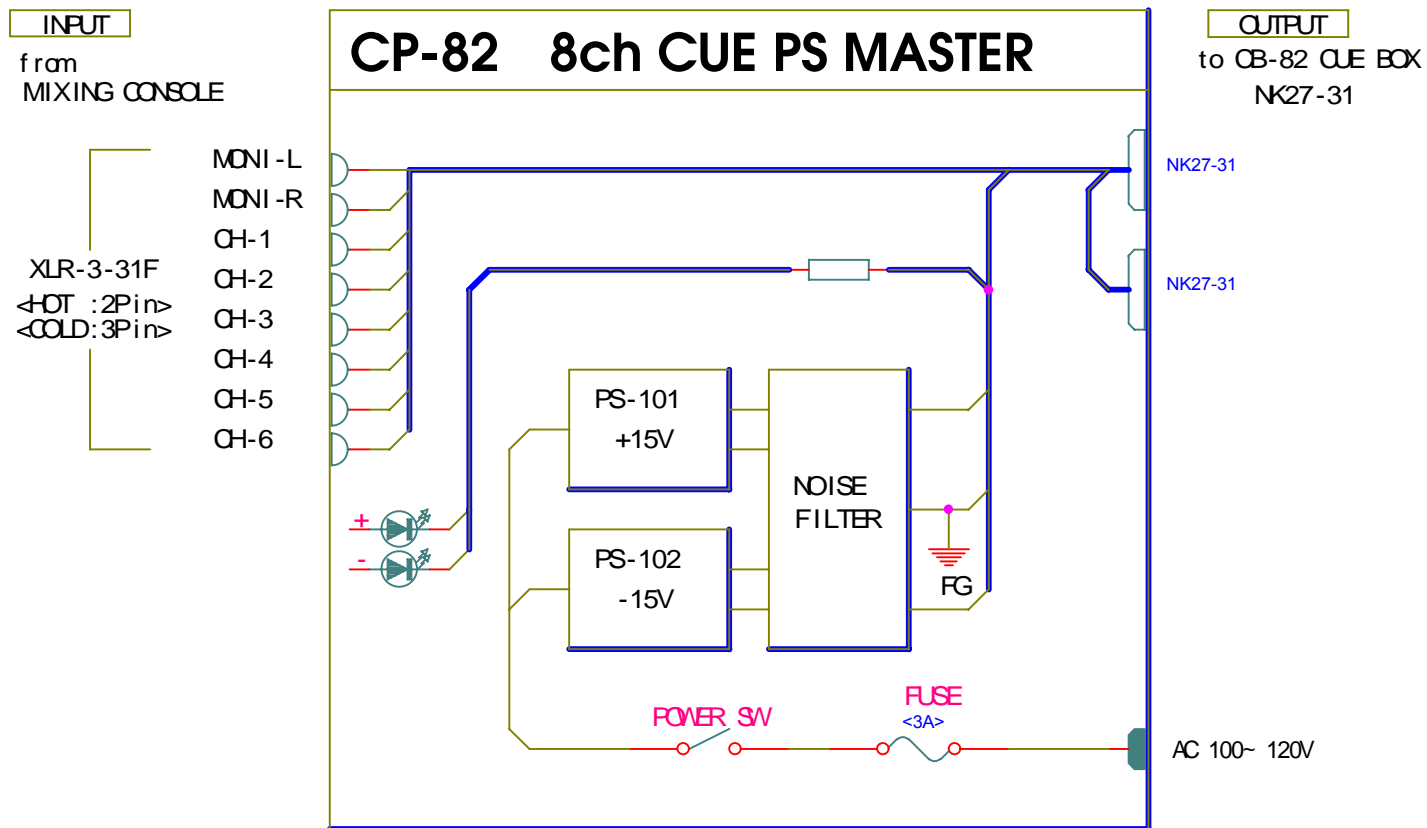
6.GND

ア-ス端子です。

7.AC100-110V

AC100-110V 50/60Hz でご使用下さい。

SECTION 3 BLOCK DIAGRAM



CONNECTOR PIN ASSIGN

INPUT <XLR CN>	NK CN. Pin No.		
	HOT	COLD	GND
MNI-L	1	3	10 COMMON DC 0V
MNI-R	4	5	
CH-1	6	7	
CH-2	8	9	
CH-3	11	12	
CH-4	13	14	
+V	15	16	
-V	17	18	21 Ref.GND
CH-5	19	20	
CH-6	22	23	
(OPTION)	24	25	
<EXT OUT>	26	27	

SECTION 4

TECHNICAL SPECIFICATION

オーディオ入力

XLR-3-31F77 相当品(メス) ×8
2 番ホット

キューボックス出力

NK-27-31(メス) ×2
4 ページの表によります。

直流出力 DC±15V、3A

AC 電源 AC100-110V 200VA 以下 50/60Hz

外形寸法 EIA ラックマウント 2U 奥行き約 300mm
但しつまみ、コネクタ等の突起を含みません。
最大奥行きは、コネクタをつなぎこんだ状態で約 400mm

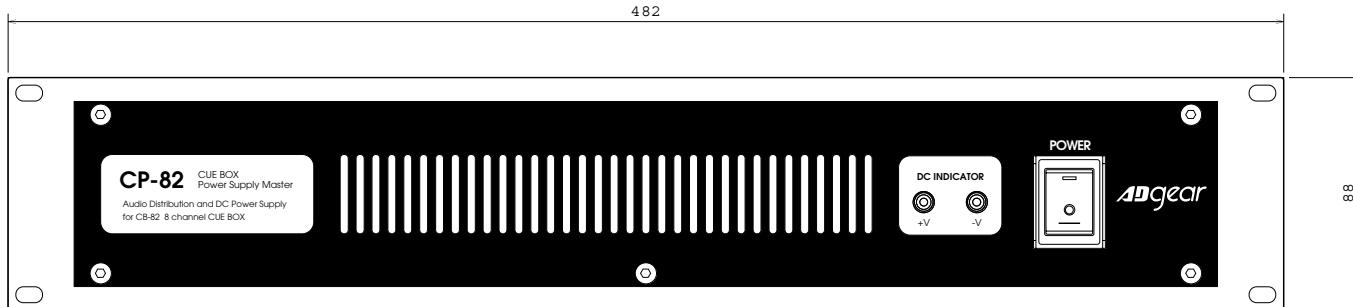
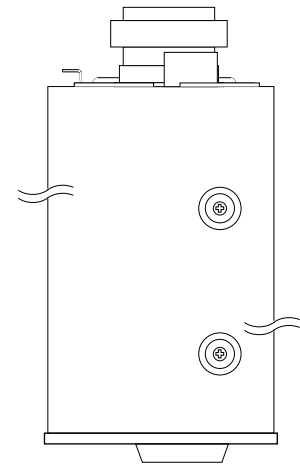
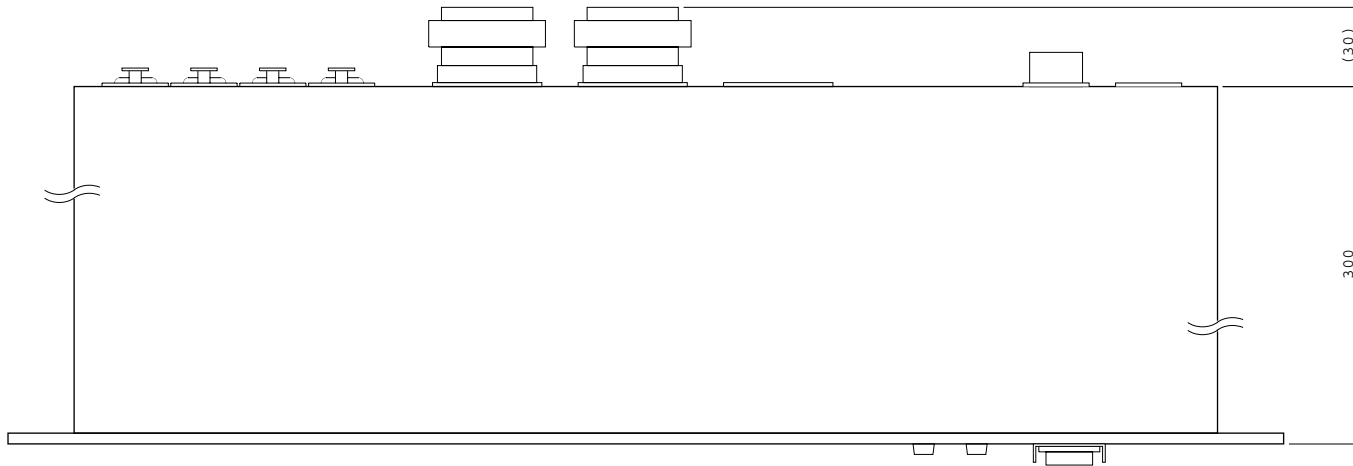
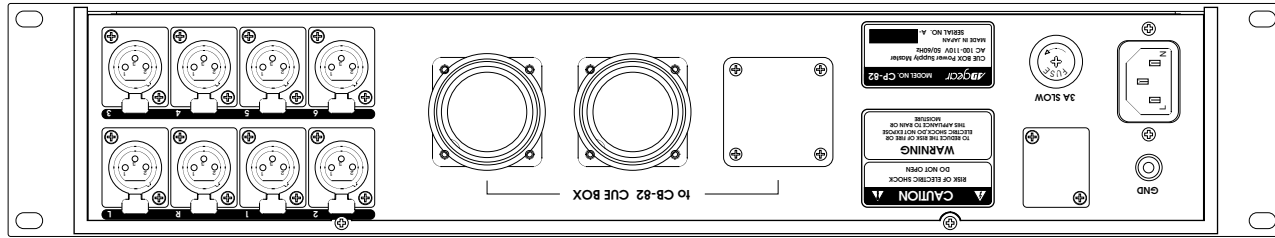
重量 約 5.2kg

最大キューボックス数 使用するヘッドホンの種類、出力パワーによりますが、普通の
使用状況で最大 5 台。

構成、付属品

CP-82 8Ch. CUE BOX POWER SUPPLY MASTER(本体)	×1
電源ケーブル	×1
FUSE(3A SLOW BLOW)	×2
インストラクションマニュアル	×1

SECTION 5 APPEARANCE



製品の保証について

この度は、アイコニック製品をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。
当社製品は下記の通り保証・サービスをさせていただきます。

御購入後 1年間を保証期間とし、この期間中に正常な御使用状態で故障した場合は、無償で修理致します。

製品が故障して修理をお申し付けの場合は、故障前後の御使用状況を詳細にお知らせくださる様、お願い致します。

無償修理は、原則として機器をお持込みによるものと致します。運送業者に依託される場合は、荷造り等に充分御注意下さる様お願い致します。この時、保険を掛ける事をお奨め致します。輸送中の事故は保証範囲に含まれません。

遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する費用を別途お申し受け致します。

保証期間後も、サービスは有償となりますが、引続きアイコニックが責任を持ってサービスさせていただきます。

お問い合わせ

株式会社アイコニック

〒205-0011 東京都羽村市五ノ神1-15-7

TEL 042-579-0520 / FAX 042-579-0529

URL <http://www.iconic.co.jp>

